

「メディア」の皆様へ！！ **【重要】**

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、下記のとおり対応すること。

また、これを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、取材を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

記

1. 「体調管理チェック表」等の提出

大会1週間前から「様式⑤【大会前・提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（以下「体調管理チェックシート」という。）」を記入し、大会当日、「報道受付」に提出すること。（※提出前に、提出するデータをコピーまたは写真に撮り、自身でも保管すること。）

なお、大会当日（時点）3日前より、当該事項に該当がある場合は、自主的に取材を見合わせる

※「体調管理チェックシート」を提出しない者は、取材不可とする。

また、健康状態が不確かな者は検温を行い、状況により取材を許可しないことがある。

2. 3密の回避

3密の回避行動を常に心掛け、周囲の人となるべく距離（※できるだけ2m最低1mを目安・以下「ソーシャルディスタンス」という。）を空けること。

①会場（取材エリア／ミックスゾーン／撮影エリア／プレスルームなど）内での取材人数は、できる限り人数を少なくすること。

（例）1社1名（取材・撮影兼務） or 取材／撮影 各1名 など

②撮影エリアは、ソーシャルディスタンスをカメラマン同士で調整すること。また、ソーシャルディスタンスで区切る場合がある。

③ミックスゾーンは原則、設置しないが、設置する場合は柵などでソーシャルディスタンスを確

保する。

- ④囲み取材・インタビューは、競技者同意のもと、ソーシャルディスタンス（競技者と取材者および取材者同士の距離）を確保すること。

3. 感染症対策

- ①取材時はマスクを着用すること。（※ソーシャルディスタンスが確保できている場合の着用は必要ない。また、マスク着用による熱中症には十分気をつけること。）
- ②会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心がけること。

4. その他

- ①大会の取材を希望される場合は、事前に申し込むこと。

申 込 先 ⇒ 山口県障害者スポーツ協会

TEL : 083-901-4065 e-mail : webmaster@syospo-yamaguchi.jp

- ②「AD カード」又は「ビブス」を着用すること。（※大会主催者側で準備）
- ③マイマスク・マイタオルを持参すること。
- ④「接触確認アプリ」をインストールすることが望ましい。
- ⑤体調に異変を感じたら、直ちに医務員に相談すること。
- ⑥大会終了後、「様式⑥【大会後・個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」により2週間の体調管理・検温を行うこと。【提出の必要はない。】
- ⑦出席者は症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの開催自治体の衛生部局に報告し、大会主催者に報告すること。
- ⑧大会主催者の免責事項
- ・大会主催者が加入する保険は、「競技者」及び「大会／競技役員」・「補助員」の「傷害」及び「熱中症」に係る補償のみ。
 - ・大会主催者は競技会に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。